

深掘り 電気生理と画像技術の 匠の技

日時 2020年9月20日(日) 15:45~16:45



当日限定のLive配信形式で開催いたします。(後日の配信はございません)



座長

神戸大学大学院医学研究科外科系講座眼科学分野 教授 **中村 誠** 先生

眼科の診療技術の進歩には目を見張るものがあります。その代表はOCTでしょう。けれどもOCTだけでは見つけれない病気や病態があるのも事実です。ERGは網膜の層別機能を他覚的に検査できる優れたものです。疾患の中にはERGでなければ診断のできないものが隠れています。それをどのように炙り出すのか？

診断は基本的に手術の前に行っています。しかし、中には蓋を開けてみなければわからない疾患や予想と異なる病態に、術中遭遇することがあります。術中OCTや造影検査といったイメージングはここぞというときにとてつもない威力を発揮します。このセミナーでは、お二人の匠に、その技を存分にご披露頂きます。電気生理と画像技術の融合の世界で午後のひと時をお過ごしください。



演者1

**硝子体手術における
最新の術中imaging!!**

神戸大学医学部附属病院眼科 講師

今井 尚徳 先生



演者2

**電気生理でなければ
診断できない疾患とは？**

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座眼科学 教授

近藤 峰生 先生

第68回日本臨床視覚電気生理学会へのご参加には参加登録が必要です。
2020年8月31日(月)までは事前参加登録料金で登録頂けます。

※9月1日(火)~9月12日(土)は、当日参加登録料金でのご登録となります。 ※9月13日(日)以降は、参加登録できません。

